



平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 群馬銀行

コード番号 8334 URL <http://www.gunmabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役頭取 (氏名) 齋藤 一雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 深井 彰彦

四半期報告書提出予定日 平成25年11月22日

配当支払開始予定日

TEL 027-252-1111
平成25年12月6日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	65,786	0.2	19,763	56.8	12,271	63.6
25年3月期中間期	65,656	△1.0	12,605	△9.8	7,503	△8.0

(注) 包括利益 26年3月期中間期 24,243百万円 (—%) 25年3月期中間期 2,103百万円 (△67.5%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	26.23	26.21
25年3月期中間期	15.71	15.70

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	6,968,050	466,755	6.6
25年3月期	6,844,847	445,757	6.4

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 458,726百万円 25年3月期 438,346百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	6.50	10.50
26年3月期	—	4.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	9.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期の期末配当金には創立80周年記念配当1円00銭を含んでおります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	△1.4	19,000	△7.8	40.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期中間期	474,888,177 株	25年3月期	474,888,177 株
② 期末自己株式数	26年3月期中間期	6,849,451 株	25年3月期	6,364,827 株
③ 期中平均株式数(中間期)	26年3月期中間期	467,880,889 株	25年3月期中間期	477,716,090 株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	55,511	△0.7	18,026	58.9	11,679	58.8
25年3月期中間期	55,891	△0.7	11,340	△12.8	7,352	△6.6

	1株当たり中間純利益	
	円	銭
26年3月期中間期	24.96	
25年3月期中間期	15.39	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	6,939,215		451,500		6.5	
25年3月期	6,819,090		432,036		6.3	

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 451,256百万円 25年3月期 431,945百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	29,500	△2.5	18,000	△4.8	38.46	

※中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は実施中でありませぬ。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成してあります。
 ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

目 次

1. 当中間決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当中間期における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 中間連結財務諸表	
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
4. 中間財務諸表	
(1) 中間貸借対照表	12
(2) 中間損益計算書	14
(3) 中間株主資本等変動計算書	15
(4) 継続企業の前提に関する注記	18
※ 平成26年3月期 第2四半期決算 説明資料	

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

連結グループの中心である群馬銀行の単体の損益状況は次のとおりとなりました。

本業の収益力を表すコア業務粗利益は、低金利の継続を主因に資金利益が減少したことなどから前年同期比 3 億 35 百万円減少し 465 億 70 百万円となりました。経費は前年同期比 3 億 71 百万円減少し 297 億 91 百万円となりました。これらの結果、コア業務純益は前年同期比 36 百万円増加し 167 億 79 百万円となりました。

有価証券関係等損益は、株式の減損処理が減少したことなどから前年同期比 38 億 76 百万円増加し 10 億 88 百万円のプラスとなりました。与信費用は、引き続き低水準に推移し、前年同期比 21 億 20 百万円減少の 15 億 74 百万円となりました。

これらの結果、経常利益は前年同期比 66 億 85 百万円増加し 180 億 26 百万円となりました。また、中間純利益は前年同期比 43 億 26 百万円増加し 116 億 79 百万円となりました。

連結ベースの損益状況は、単体とほぼ同様の理由により、経常利益は前年同期比 71 億 57 百万円増加し 197 億 63 百万円となりました。また、中間純利益は前年同期比 47 億 68 百万円増加し 122 億 71 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は期中 1,232 億円増加し 6 兆 9,680 億円となり、負債は期中 1,022 億円増加し 6 兆 5,012 億円となりました。また、純資産は期中 209 億円増加し 4,667 億円となりました。

主要勘定につきましては、預金は、個人預金や法人預金が増加したことから期中 139 億円増加し 5 兆 8,301 億円となりました。譲渡性預金は、公金預金が増加したことから期中 231 億円増加し 1,438 億円となりました。貸出金は、個人貸出が住宅ローンを中心に引き続き好調に推移したことから期中 1,085 億円増加し 4 兆 4,634 億円となりました。有価証券は、金利水準など市場動向を注視しつつ適切な運用に努めた結果、期中 54 億円減少し 2 兆 1,482 億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

単体ベースの業績予想は、次のとおりです。

コア業務粗利益は、資金利益の減少を主因に前年同期比 29 億円減少の 903 億円を見込んでいます。また、経費は前年同期比 7 億円減少の 583 億円を見込んでいます。

これらからコア業務純益は、前年同期比 22 億円減少の 320 億円を見込んでいます。

臨時費用では、有価証券関係等損益は前年同期比 29 億円増加し 33 億円のプラスを見込んでいます。一方、与信費用は前年同期比 17 億円増加の 75 億円を見込んでいます。

これらの結果、経常利益は前年同期比 7 億円減少の 295 億円、当期純利益は前年同期比 9 億円減少の 180 億円を見込んでいます。

連結ベースの損益状況は、単体とほぼ同様の理由により、経常利益は前年同期比 4 億円減少の 330 億円を見込んでいます。また、当期純利益は、経常利益の減少に加え、前期に計上した負ののれん発生益がなくなることから前年同期比 16 億円減少の 190 億円を見込んでいます。

平成25年5月10日に公表した業績予想を修正しています。具体的な内容は、添付の「平成26年3月期第2四半期 決算説明資料」の11ページをご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 (有形固定資産の減価償却方法の変更)

当行の有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法は、従来、定率法を採用しておりましたが、当中間連結会計期間より定額法へ変更しております。

当行は、当期よりスタートした中期経営計画「2013年 中期経営計画 V-プラン ～価値提案銀行への進化～」において、IT戦略の強化とシステムインフラの整備を主要施策の一つに掲げており、当期以降、ATMや基幹系システムを中心とした事務機器等の更改投資を予定しております。また、営業用店舗等の大規模な改修工事も見込んでおります。これらの投資案件について投資形態の在り方等も含め総合的に検討を行いました。

この結果、当行の事務機器等及び営業用店舗等は長期安定的に使用され、その使用価値は存続期間を通じて概ね一定であるため、使用実態に合わせて減価償却方法を定額法へ変更することが、経営の実態をより適切に反映するものと判断いたしました。

この変更により、従来の方法によった場合に比べて、当中間連結会計期間の経常利益及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ4億8百万円増加しております。

3. 【中間連結財務諸表】
 (1) 【中間連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
現金預け金	91,701	132,600
コールローン及び買入手形	103,215	76,949
買入金銭債権	13,843	15,426
商品有価証券	3,119	2,086
金銭の信託	3,929	5,000
有価証券	2,153,710	2,148,284
貸出金	4,354,888	4,463,438
外国為替	5,138	6,224
リース債権及びリース投資資産	35,212	36,694
その他資産	42,133	38,402
有形固定資産	64,827	65,631
無形固定資産	8,569	8,822
繰延税金資産	1,920	1,950
支払承諾見返	15,863	15,820
貸倒引当金	△53,224	△49,282
資産の部合計	6,844,847	6,968,050
負債の部		
預金	5,816,200	5,830,106
譲渡性預金	120,768	143,887
コールマネー及び売渡手形	37,432	100,094
債券貸借取引受入担保金	175,535	179,303
借入金	137,106	135,024
外国為替	297	351
その他負債	52,201	45,346
役員賞与引当金	58	29
退職給付引当金	2,654	2,632
役員退職慰労引当金	773	743
睡眠預金払戻損失引当金	1,086	1,067
ポイント引当金	120	130
偶発損失引当金	647	1,149
繰延税金負債	28,594	35,871
再評価に係る繰延税金負債	9,750	9,736
支払承諾	15,863	15,820
負債の部合計	6,399,089	6,501,295

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	48,652	48,652
資本剰余金	29,140	29,140
利益剰余金	273,825	283,077
自己株式	△2,960	△3,302
株主資本合計	348,658	357,567
その他有価証券評価差額金	76,942	87,981
繰延ヘッジ損益	△64	△72
土地再評価差額金	13,665	13,639
為替換算調整勘定	△855	△389
その他の包括利益累計額合計	89,688	101,158
新株予約権	90	243
少数株主持分	7,320	7,785
純資産の部合計	445,757	466,755
負債及び純資産の部合計	6,844,847	6,968,050

(2) 【中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書】
【中間連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	65,656	65,786
資金運用収益	43,839	43,503
(うち貸出金利息)	31,929	30,662
(うち有価証券利息配当金)	11,398	12,304
役務取引等収益	8,351	8,680
その他業務収益	11,296	9,978
その他経常収益	2,169	3,622
経常費用	53,050	46,022
資金調達費用	1,689	1,708
(うち預金利息)	1,212	1,154
役務取引等費用	2,819	3,007
その他業務費用	8,257	8,623
営業経費	30,311	30,149
その他経常費用	9,971	2,533
経常利益	12,605	19,763
特別利益	—	8
特別損失	83	61
固定資産処分損	59	61
減損損失	23	—
税金等調整前中間純利益	12,522	19,709
法人税、住民税及び事業税	5,475	5,775
法人税等調整額	△1,091	1,188
法人税等合計	4,384	6,963
少数株主損益調整前中間純利益	8,138	12,746
少数株主利益	635	474
中間純利益	7,503	12,271

【中間連結包括利益計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	8,138	12,746
その他の包括利益	△6,035	11,497
その他有価証券評価差額金	△6,086	11,030
繰延ヘッジ損益	13	△8
為替換算調整勘定	37	465
持分法適用会社に対する持分相当額	0	9
中間包括利益	2,103	24,243
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,455	23,767
少数株主に係る中間包括利益	647	475

(3) 【中間連結株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	48,652	48,652
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	48,652	48,652
資本剰余金		
当期首残高	29,140	29,140
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	29,140	29,140
利益剰余金		
当期首残高	259,170	273,825
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,392	△3,045
中間純利益	7,503	12,271
自己株式の処分	△0	—
土地再評価差額金の取崩	—	25
当中間期変動額合計	5,110	9,251
当中間期末残高	264,281	283,077
自己株式		
当期首残高	△169	△2,960
当中間期変動額		
自己株式の取得	△2,076	△616
自己株式の処分	0	274
当中間期変動額合計	△2,076	△342
当中間期末残高	△2,245	△3,302
株主資本合計		
当期首残高	336,793	348,658
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,392	△3,045
中間純利益	7,503	12,271
自己株式の取得	△2,076	△616
自己株式の処分	0	274
土地再評価差額金の取崩	—	25
当中間期変動額合計	3,034	8,909
当中間期末残高	339,828	357,567

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	41,245	76,942
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△6,098	11,038
当中間期変動額合計	△6,098	11,038
当中間期末残高	35,147	87,981
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△42	△64
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	13	△8
当中間期変動額合計	13	△8
当中間期末残高	△29	△72
土地再評価差額金		
当期首残高	13,667	13,665
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	—	△25
当中間期変動額合計	—	△25
当中間期末残高	13,667	13,639
為替換算調整勘定		
当期首残高	△1,189	△855
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	37	465
当中間期変動額合計	37	465
当中間期末残高	△1,152	△389
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	53,681	89,688
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△6,047	11,470
当中間期変動額合計	△6,047	11,470
当中間期末残高	47,634	101,158
新株予約権		
当期首残高	—	90
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	90	152
当中間期変動額合計	90	152
当中間期末残高	90	243

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主持分		
当期首残高	10,102	7,320
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	634	464
当中間期変動額合計	634	464
当中間期末残高	10,736	7,785
純資産合計		
当期首残高	400,577	445,757
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,392	△3,045
中間純利益	7,503	12,271
自己株式の取得	△2,076	△616
自己株式の処分	0	274
土地再評価差額金の取崩	—	25
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△5,322	12,088
当中間期変動額合計	△2,287	20,997
当中間期末残高	398,289	466,755

(4) 継続企業の前提に関する注記

当中間連結会計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

該当事項はありません。

4. 【中間財務諸表】

(1) 【中間貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
現金預け金	95,679	136,688
コールローン	103,215	76,949
買入金銭債権	13,843	15,426
商品有価証券	3,119	2,086
金銭の信託	3,929	5,000
有価証券	2,138,844	2,132,109
貸出金	4,382,661	4,491,991
外国為替	5,138	6,224
その他資産	33,223	28,765
その他の資産	33,223	28,765
有形固定資産	62,811	63,429
無形固定資産	8,513	8,739
支払承諾見返	15,863	15,820
貸倒引当金	△47,752	△44,016
資産の部合計	6,819,090	6,939,215
負債の部		
預金	5,822,845	5,836,056
譲渡性預金	120,868	143,987
コールマネー	37,432	100,094
債券貸借取引受入担保金	175,535	179,303
借入金	134,366	131,834
外国為替	297	352
その他負債	36,490	29,248
未払法人税等	6,351	4,886
リース債務	1,780	1,592
その他の負債	28,357	22,769
役員賞与引当金	58	29
退職給付引当金	2,352	2,321
役員退職慰労引当金	749	716
睡眠預金払戻損失引当金	1,086	1,067
ポイント引当金	120	130
偶発損失引当金	647	1,149
繰延税金負債	28,590	35,867
再評価に係る繰延税金負債	9,750	9,736
支払承諾	15,863	15,820
負債の部合計	6,387,054	6,487,715

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	48,652	48,652
資本剰余金	29,114	29,114
資本準備金	29,114	29,114
利益剰余金	266,623	275,282
利益準備金	43,548	43,548
その他利益剰余金	223,075	231,734
圧縮記帳積立金	943	924
別途積立金	198,650	210,650
繰越利益剰余金	23,481	20,159
自己株式	△2,960	△3,302
株主資本合計	341,429	349,746
その他有価証券評価差額金	76,914	87,943
繰延ヘッジ損益	△64	△72
土地再評価差額金	13,665	13,639
評価・換算差額等合計	90,515	101,510
新株予約権	90	243
純資産の部合計	432,036	451,500
負債及び純資産の部合計	6,819,090	6,939,215

(2) 【中間損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	55,891	55,511
資金運用収益	43,936	43,567
(うち貸出金利息)	32,090	30,796
(うち有価証券利息配当金)	11,330	12,228
役務取引等収益	7,477	7,781
その他業務収益	2,335	566
その他経常収益	2,142	3,596
経常費用	44,550	37,485
資金調達費用	1,681	1,698
(うち預金利息)	1,214	1,153
役務取引等費用	3,104	3,316
その他業務費用	35	131
営業経費	30,255	29,847
その他経常費用	9,472	2,490
経常利益	11,340	18,026
特別利益	—	8
特別損失	83	60
税引前中間純利益	11,257	17,973
法人税、住民税及び事業税	4,985	5,073
法人税等調整額	△1,080	1,220
法人税等合計	3,904	6,293
中間純利益	7,352	11,679

(3) 【中間株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	48,652	48,652
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	48,652	48,652
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	29,114	29,114
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	29,114	29,114
資本剰余金合計		
当期首残高	29,114	29,114
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	29,114	29,114
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	43,548	43,548
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	43,548	43,548
その他利益剰余金		
圧縮記帳積立金		
当期首残高	949	943
当中間期変動額		
圧縮記帳積立金の取崩	—	△18
当中間期変動額合計	—	△18
当中間期末残高	949	924
別途積立金		
当期首残高	186,650	198,650
当中間期変動額		
別途積立金の積立	12,000	12,000
当中間期変動額合計	12,000	12,000
当中間期末残高	198,650	210,650
繰越利益剰余金		
当期首残高	22,512	23,481
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,392	△3,045
圧縮記帳積立金の取崩	—	18
別途積立金の積立	△12,000	△12,000
中間純利益	7,352	11,679
自己株式の処分	△0	—
土地再評価差額金の取崩	—	25

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
当中間期変動額合計	△7,040	△3,322
当中間期末残高	15,472	20,159
利益剰余金合計		
当期首残高	253,660	266,623
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,392	△3,045
圧縮記帳積立金の取崩	—	—
別途積立金の積立	—	—
中間純利益	7,352	11,679
自己株式の処分	△0	—
土地再評価差額金の取崩	—	25
当中間期変動額合計	4,959	8,659
当中間期末残高	258,620	275,282
自己株式		
当期首残高	△169	△2,960
当中間期変動額		
自己株式の取得	△2,076	△616
自己株式の処分	0	274
当中間期変動額合計	△2,076	△342
当中間期末残高	△2,245	△3,302
株主資本合計		
当期首残高	331,258	341,429
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,392	△3,045
中間純利益	7,352	11,679
自己株式の取得	△2,076	△616
自己株式の処分	0	274
土地再評価差額金の取崩	—	25
当中間期変動額合計	2,883	8,316
当中間期末残高	334,142	349,746
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	41,237	76,914
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△6,106	11,028
当中間期変動額合計	△6,106	11,028
当中間期末残高	35,131	87,943
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△42	△64
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	13	△8
当中間期変動額合計	13	△8
当中間期末残高	△29	△72

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
土地再評価差額金		
当期首残高	13,667	13,665
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	—	△25
当中間期変動額合計	—	△25
当中間期末残高	13,667	13,639
評価・換算差額等合計		
当期首残高	54,863	90,515
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△6,093	10,994
当中間期変動額合計	△6,093	10,994
当中間期末残高	48,770	101,510
新株予約権		
当期首残高	—	90
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	90	152
当中間期変動額合計	90	152
当中間期末残高	90	243
純資産合計		
当期首残高	386,121	432,036
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,392	△3,045
中間純利益	7,352	11,679
自己株式の取得	△2,076	△616
自己株式の処分	0	274
土地再評価差額金の取崩	—	25
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△6,002	11,147
当中間期変動額合計	△3,118	19,463
当中間期末残高	383,002	451,500

(4) 継続企業の前提に関する注記

当中間会計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

該当事項はありません。